

放課後等ディサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2021 年 1 月 12 日
事業所名: 夢門塾ゆうゆう御立西	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	1	2	3	狭いため利用者を二部に分けて活動を行うなどしている。
	②	職員の配置は適切である	2	2	2	社員がすくないため送迎・事務作業等パートも交代で残業している。
	③	衛生面の管理が行き届いている	5	1	0	毎日の清掃・消毒を徹底し、においなどにも敏感に対処している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	3	3	0	毎月のミーティングで共有している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	6	0	0	ミーティングで共有し、改善策を講じている。
	⑥	自己評価の結果を公開している	6	0	0	実施している。
	⑦	職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	3	3	0	毎月行っている。
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5	1	0	半年ごとのアセスメント・モニタリングを行い、職員間で話し合い、利用者様にとっての最新課題を計画書に落とし込んでいる。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	4	2	0	役割分担を明確にして行っている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5	1	0	週ごとに変化させ、曜日対抗の取り組みや、運動と工作を混ぜ込んで予定を作成している。
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5	1	0	長時間のご利用時には外出やクッキング、平日のご利用時には工作や運動など、時間に合わせて計画をしている。同じものが重ならないよう気を付けている。
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	6	0	0	それぞれの職員配置が課題となっているが、時間を分けるなどの工夫をしている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1	0	毎日の朝礼時に行っている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1	0	提供記録を職員みんなで記入することで偏りを防ぐ。ミーティング時に話し合っている。
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	保護者様とのモニタリングや相談支援事業所との話し合いによって、判断している。
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	4	2	0	きちんと行っている。

関係機関、保護者様との連携	⑯ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	5	1	0	学校から配布されたプリントなどを保護者様のご厚意で頂くことがある。また、送迎時に先生に情報を頂くようにしている。
	⑰ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	4	2	0	電話や送迎時の対応にて色々な情報交換を行っている。
	⑱ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	4	2	0	電話や文書にて提供している。
	⑲ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	5	0	管理者・児童発達管理責任者が行っている。
	⑳ 日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	6	0	0	電話やコドモンでのやりとり、メールなどで情報交換し、課題について話し合っている。
保護者様への説明責任等	㉑ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	2	0	契約時や、その都度の質問に丁寧に応じている。
	㉒ 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	4	2	0	電話・コドモンでのやりとり、メール、モニタリングなどでしっかりと対応している。
	㉓ 保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	—	—	—	コロナ対策のため本年度は開催が困難であった
	㉔ 子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	2	0	問題が起きた時はできるだけその日のうちに解決できるよう努めている。
	㉕ 定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	6	0	0	夢だよりの発行・ブログの発信。
	㉖ 個人情報保護に十分注意している	6	0	0	職員全員が個人情報の扱いには厳重に注意している。
	㉗ 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0	電話やコドモンでのやりとり、メール、送迎時の会話において、情報交換をしている。
	㉘ 地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	0	3	3	感染症予防のため、実施できていない。
	㉙ 緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	5	1	0	消防署から頂いた情報をもとに作成し、見えるところに掲示している。
非常時などの対応	㉚ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	3	3	0	時間・場所的に行なうことが難しいが、今後もっと計画に入れて行う。
	㉛ 虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	3	0	令和2年度は行われていない
	㉜ いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	4	2	0	身体拘束に値する利用者が無し
	㉝ 保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	3	2	1	与薬表を使用するケースが無し
	㉞ ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	3	3	0	小さなことでも気づいことを記入し、ファイルに綴じていくようにしているが、全員が取り組むことが難しい。